



栗山千明【ゲストモデル】

幼少より芸能活動を始め、2003年「キル・ビルVol.1」でハリウッドデビュー。主な主演作品として、映画「種まく旅人 くにうみの郷」、ドラマ「不機嫌な果実」、「サイレント・ヴォイス 行動心理捜査官・楯岡絵麻」。舞台でも活躍する中、2010年には、歌手デビューも果たす。



渡辺大【ゲスト】

1984年8月1日生まれ、東京出身。2002年にテレビドラマ「壬生義士伝～新撰組でいちばん強かった男～」で俳優デビュー。2007年には映画「県警強行殺人班 鬼哭の戦場」で映画の初主演を果たす。映画「ウスケボーイズ」にて、マドリッド国際映画祭・アムステルダム国際映画祭の最優秀主演男優賞をW受賞。



平原綾香【ゲストアーティスト】

2003年12月にホルストの組曲『惑星』の『木星』に日本語詞をつけた『Jupiter』でデビュー。2004年の日本レコード大賞新人賞や、2005年日本ゴールドディスク大賞特別賞をはじめ、様々な賞を獲得。6月15日(土)より全国ツアーがスタート。



安 珠【監修・出演】

東京出身。ジバンシーにスカウトされ国際的なモデルとして活躍後、1990年『サーカスの少年』を出版し写真家に転身。ビジュアルプランから映像監督まで幅広く活躍。撮り続けている平安京の世界を美術館「えき」KYOTOで6月8日～30日まで開催。



沖野修也【音楽】

(Kyoto Jazz Massive/Kyoto Jazz Sextet)
京都府出身。音楽プロデューサー、選曲家、作曲家、執筆家、ラジオDJ。1991年に実弟・沖野好洋とユニット「Kyoto Jazz Massive」を結成。英国BBCラジオチャートで日本人初の3週連続1位を獲得。35ヶ国140都市に招聘されるなど海外でも活躍している。今年音楽活動30周年を迎える。



石橋義正【演出】

京都市出身。映像作家、演出家。マネキンドラマ「オー! マイキー」や劇映画「ミロクローゼ」の製作・脚本・監督。江村耕市らと共にテート・モダンやニューヨークMoMA等でも作品を発表し、近年では伝統芸能とテクノロジーを融合した舞台など、多彩な創作活動を行っている。